



# まえばし 市議会だより



## — 主な内容 —

- 第1回定例会の概要…………… P.2
- 代表質問…………… P.3~4
- 総括質問…………… P.5~10
- 会派別の質問事項…………… P.6~7
- 議案の議決結果…………… P.11
- 意見書…………… P.12

議場（上段） 前橋市議会庁舎（下段）



前橋市議会ホームページ

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/gikai/index.html>

# 各会計の当初予算を可決

第一回定例会を三月三日から二十六日までの二十四日間の会期で開き、「令和3年度一般会計予算」など市長提出議案五十六件、修正案一件、意見書案十二件などを審議しました。その概要を紹介します。

## ○第1日（3月3日）

市議会議員選挙後、初めての定例会を開会し、正副議長の選挙、各常任委員や議会運営委員の選任などを行いました。

次に、市長提出議案五十件を上程し、山本市長から第七次前橋市総合計画に基づく施策を着実に推進するための令和3年度当初予算案の概要について説明があり、続いて残る議案について所管の各部長から提案理由の



各会計予算の概要を説明する山本市長

説明がありました。

## ○第2日（3月9日）

議会運営委員の選任の後、各会派を代表して五人の議員が代表質問を行い、市長などがこれに答えました。（代表質問要旨は3、4ページに掲載）

## ○第3日（3月11日）

上程中の議案や市政に対して九人の議員が総括質問を行い、市長や所管部長などがこれに答えました。（総括質問要旨は5ページから10ページに掲載）

## ○第4日（3月15日）

十一日に続き、十二人の議員が総括質問を行いました。次に、当初予算案など三十六議案を所管の各常任委員会に付託しました。

続いて、委員会付託省略の十四議案について、日本共産党市議団から議案第十三号など三議案に対する反対討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決及び承認しました。（議決結果は11ページに掲載）

## ○第5日（3月26日）

常任委員会付託議案三十六件について、各委員長が審査結果報告を行った後、議案第二十八号に対する修正案を上程し、提案理由の説明を豊島議員が代表して行い、質疑と日本共産党市議団から反対討論の後、採決した結果、修正案及び修正可決した部分を除く議案第二十八号を可決しました。また、残る議案三十五件について、日本共産党市議団から反対討論、前橋令明、前橋高志会、市民フォーラム、

最後に、市長から挨拶があり、第一回定例会は閉会しました。

## 令和3年度各会計予算

会計名	当初予算	伸び率%	
一般会計	1,563億6,448万円	8.3	
特別会計	国民健康保険	313億9,053万円	△5.9
	後期高齢者医療	46億1,567万円	4.6
	競輪	204億9,467万円	4.1
	農業集落排水事業	12億1,870万円	△6.4
	介護保険	331億5,164万円	0.2
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	4,807万円	7.4
	新エネルギー発電事業	1億3,715万円	△0.7
	用地先行取得事業	1,010万円	0.0
	産業立地推進事業	14億3,296万円	△24.0
	合計	924億9,949万円	△1.5
企業会計	水道事業	102億1,944万円	△3.7
	下水道事業	126億564万円	0.1
	合計	228億2,508万円	△1.6

公明党市議団から賛成討論があり、採決を行った結果、全て原案のとおり可決しました。

次に、人事議案（件名及び氏名は11ページに掲載）など六件の市長提出追加議案を上程し、採決を行った結果、いずれも同意及び可決しました。

続いて、意見書案十二件を上程し、採決を行った結果、「新型コロナウイルス感染症の影響による自殺対策強化についての意見書」など二件を可決しました。（可決した意見書の要旨は12ページに掲載）

次に、閉会中の継続調査事件について、各委員会が調査終了まで継続調査することを決めました。

# 代表質問

**録画中継を見てみよう！**

二次元コードを読み取ると、各議員が本会議で質問している様子を映像でご覧になれます。ぜひご利用ください。



前橋 令明  
阿部 忠幸



## 令和三年度の予算編成

〈問〉令和三年度の一般会計当初予算は、対前年度比八・三％のプラスとなり、たいへん大きな予算規模となっています。コロナ禍において社会環境の先行きの見通しが難しい中、どのような考えを持って予算編成に取り組んだのか伺います。

〈答〉第七次総合計画などを着実に推進するとともに、地方創生や地域経営の取組をいっそう進めていくことを念頭に置きながら予算編成に取り組みました。その中で今直面している新型コロナウイルス感染症への対応と、これを取り越えた後にどのような社会を準備するべきか、そこが今回の予算の大きな眼目でした。感染症の影響による財源不足は深刻な状況でしたが、こうした中でも教育環境の向上やデジタル化の推進など、将来を見据えた予算を組むことができましたと考えています。

## 第七次前橋市総合計画

〈問〉第七次前橋市総合計画は社会状況の変化などを考慮し、令和二年度中に見直しを行うこととしていますが、これまでの三年間の①基本的な姿勢②取組の成果について伺います。

〈答〉①ビジョンの上に立って、市民、企業、団体、行政が連携していくことです②市民参加によるアーバンデザインの設定、それを具体化するための前橋デザインコミッション設立や再開発事業など、ハードとソフトの両面から官民連携により魅力あるまちづくりを進めました。そのほか、教育、福祉などの各分野でも市民、民間と連携を深めながら事業を進めたことにより、これまで以上に多くの市民が自らの理想の前橋の推進に向かって立ち上がったことが最大の成果だと考えています。



前橋 高志会  
近藤 登



## 財政調整基金の残高

〈問〉財政調整基金は予期せぬ災害などへの備えという側面もあり、令和三年度は、新型コロナウイルス感染症対応などもあり十七億四千万円を繰り入れますが、基金からの繰り入れ

が恒常的になっていくことに危惧を覚えます。財政調整基金の残高に対する見解を伺います。

〈答〉令和三年度の財政調整基金の残高は、市税収入の減少などから更なる減少を見込まざるを得ない状況です。自然災害など突発的な財政支出に対する財政調整基金の維持確保のため、引き続き既存事業の見直しや経費削減に取り組めます。

## 新型コロナウイルス

〈問〉令和三年四月から新型コロナウイルスワクチンの高齢者への接種が開始されますが、①接種スケジュール②かかりつけ医での接種対応について伺います。

〈答〉①高齢者施設入所者及び従事者に優先的に接種を行い、ワクチン供給量を踏まえながら一般の高齢者、基礎疾患を有する人、それ以外の人への接種となります②基礎疾患や既往歴なども承知しているかかりつけ医で接種できれば安心です。冷蔵保管が可能なワクチンの承認後は、前橋市医師会の協力を得ながら、かかりつけ医で個別接種できる体制を構築します。

## 情報発信の適切化

〈問〉当局が決定する前に、あたかも決定したかのように市長が情報を告知することは、市民

にあらぬ混乱を招くおそれがあり、慎むべきです。情報発信には一定のルールが必要であり、適切に行われるべきと考えますが、市長の所見を伺います。

〈答〉私が進めます政策目標を私自身が語る自由は、私自身に存在すると考えています。



市民フォーラム  
角田 修一



## 本市のスーパーシティ

〈問〉国家戦略特区として本市がスーパーシティに選定された場合、①官民が一体となった新たな市民サービスについての見解②個人情報活用の活用についての本市の対応を伺います。

〈答〉①パーソナルヘルスレコードが実現すれば、行政が持つ健康情報や医療機関の情報を合わせることで、真にパーソナライズされた各種の健康サービスが提供され、健康寿命の延伸が図られると考えます②個人のプライバシーを守るセキュリティを最優先し、安全、安心に使えるシステムの構築に取り組んでいきたいと考えています。

## 稼げる地域、自治体も稼ぐ

〈問〉自立した地域経営を行う

# 代表質問

には、基盤となる財源及び雇用の確保が最優先課題となります。稼げる地域づくりと自治体自らが稼ぐ取組について伺います。

〔答〕自治会に対して地域資源を活用した自主的なアイデアを求め続けます。またネーミングライツ施設の拡充や市有地を借地として活用したコンビニなどの誘致を図っており、今後も前例踏襲ではない新しいチャレンジを進めていきます。

## 投票率向上に向けた取組

〔問〕他市では投票所来場証明書や投票所受付証などを発行しており、また他県では共通投票所の設置などにより投票率が向上した都市もあります。市長の見解を伺います。

〔答〕投票所に来場した証明であれば公職選挙法に抵触しないと考えられるので、選挙管理委員会に検討を求めたいと考えています。共通投票所はシステム整備など多くの課題があり、現状では設置は困難ですが、投票率の向上に向けた地道な取組の継続が重要だと考えます。



日本共産党市議員  
長谷川 薫



## 市民サービスの継続を

〔問〕令和三年度予算案で市長

が真っ先に断行したのはマイタワの年間利用回数削減や敬老祝金の減額など、市民サービスの切り捨てです。福祉や暮らしを支える独自施策は廃止、縮小せず、これまでどおり継続すべきです。見解を伺います。

〔答〕私たちはサービスを提供しますが、サービスを受ける人も、どのようにしたらコストを減らせるのかを考えていくことが支え合う社会の原則だと思います。私たちもそういう意味で悩みに悩んだ苦渋の選択でしたが、皆さんとともに一歩前進していきたいと考えています。

## PCR検査の対象拡大を

〔問〕現状での新型コロナウイルス感染症拡大防止策で最も重要なPCR検査の対象を広げる計画がなく、極めてふじゅうぶんです。特に重症化リスクの高い医療施設や介護施設の人を感染から守る社会的検査を決断すべきです。見解を伺います。

〔答〕まずはワクチンの接種に向かつて、安全性を担保していくことが最優先だと考えています。介護施設などに対して、迅速なワクチンの提供を進めていきたいと思っています。

## スーパーシティ構想の問題点

〔問〕スーパーシティ構想は、

マイナンバーカードへの個人情報集積と民間事業者への情報提供が前提であり、個人情報保護制度や不正アクセスを防ぐ技術が確立していない中での拙速な事業推進は、問題だと考えます。見解を伺います。

〔答〕まえばしIDに基づいたさまざまな情報を活用するには、本人の同意が大原則です。国や事業者、県、そして本市も含め、セキュリティの構築には最善を期してまいります。



公明党市議員  
中里 武



## GIGAスクール構想

〔問〕GIGAスクール構想は、子どもたちを誰一人残すことなく個別最適化された学びを実現させることを目的に、一人一台のタブレット端末が準備されましたが、①多様性に対する学びの保障②教員の指導力の向上に対する取組について伺います。

〔答〕①授業や宿題での一人一人の取組状況やつまづきを端末で把握して個別最適な指導を行うとともに、特別な支援が必要な子などに対し、状況に適した端末やアプリの活用を図ります

②研修の計画的な実施や参考になる取組事例を集約、共有できるようにしくみづくりを進めます。

## 経済活動の切れ目ない支援を

〔問〕自粛解除後も経済活動における切れ目ない支援が必要だと考えます。今後の国や県の支援策の動きと本市の連携の在り方について伺います。

〔答〕国は、資金繰り需要への対応や経済社会の変化に対応する事業者を支援する意向であり、県も資金繰り支援の継続などを図っています。国や県の支援のすき間を埋める、あるいは本市特有の課題解消のため、独自のポイント還元事業や既存の支援策と組み合わせる各事業者のニーズに合った提案ができるよう相談業務の強化を図ります。

## スーパーシティ構想の推進

〔問〕スーパーシティ構想の推進に当たり①市民の理解を得るための努力と工夫②地域や年代差の課題解消について伺います。

〔答〕①合意形成に向けた住民説明会などの実施に加え、採択後に国と詳細計画を作成する中で、より多くのコミュニケーションを図って理解を深めます②さまざまな手法で一人でも多くの意見、要望を丁寧に拾い上げられるように取り組めます。

# 総括質問



前橋令明  
鈴木俊司



## AI配車タクシーの現状

〈問〉芳賀、富士見エリアを対象に実証実験が行われているAI配車タクシーの現状について、当局の見解を伺います。

〈答〉令和三年二月末の中間値では延べ百三十三人、一日平均で約二人の利用でした。今回、マイナンバーカードと交通系ICカードのひもづけによる市民認証割引の実験も行っており、このようなデジタル技術の活用による、より便利な公共交通の在り方について引き続き検討していきたいと考えています。

## 端末整備に期待する効果は

〈問〉GIGAスクール構想に基づき、児童生徒に一人一台のタブレット端末の整備が進められています。①配付状況②期待する効果について伺います。

〈答〉①令和二年度末までには全ての児童生徒への端末整備が完了する見込みです②児童生徒が自らの可能性を広げ、新たな価値を創り出す学びの充実につながることを期待しています。また、先生の仕事の効率化も図られ、子どもと向き合う時間が増えるものと考えています。



前橋令明  
小淵一明



## 群大附中通り整備の交通規制

〈問〉群大附中通りは令和三年度に道路整備工事に着手しますが、歩行者と自転車については、できるだけ通行の確保をしてもらいたいと思います。道路整備工事に関わる交通規制について、当局の考え方を伺います。

〈答〉近隣の学校と通学路や学校行事との調整を行うとともに、通過交通を極力少なくするため迂回路の設定や工事の事前周知を丁寧に行い、周辺の交通環境に配慮し実施していきます。

## 嶺公園樹林墓地の整備目的

〈問〉近年では家族形態の多様化が進み、墓地を守っていくことが難しくなっています。①市営墓地の課題②嶺公園樹林墓地の整備目的について伺います。

〈答〉①墓地の無縁化が進んでおり、墓地管理料が納付されな



嶺公園樹林墓地(完成イメージ図)



前橋令明  
堤波志芽



## 三大イベントの開催に向けて

〈問〉令和二年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、七夕まつり、花火大会、前橋まつりの三大イベントが中止となりましたが、令和三年度の開催に向けた見解を伺います。

〈答〉ワーキンググループを立ち上げて、新たな視点から開催に向けた議論を進めています。感染対策と安全対策を最優先としつつ、伝統やにぎわいへの取組を引き継ぎながら、多くのの人に楽しんでもらえるイベントの開催を検討していきます。

## 前橋城大手門の石垣の状況

〈問〉県庁前通りでは、本町十四地区優良建築物等整備事業が着工されており、中心市街地の活性化につながる事業として期待されていますが、前橋城大手門の石垣の一部が敷地内で発見されたことによる事業への影響

が懸念されます。現在の事業に伴う石垣の状況を伺います。

〈答〉事業計画やスケジュールなどに影響を及ぼすことのないよう、関係部署と保存方法などの検討を進めています。



前橋令明  
豊島孝男



## 宮城地区の放課後児童

〈問〉宮城地区で唯一の放課後児童クラブであるみやぎ児童クラブでは、高学年になると利用できなくなる状況が二年連続で続いています。既存のみやぎ児童クラブの増設や拡張が難しいのであれば、小学校の空き室の利用や宮城地区に別の児童クラブを整備するなどの検討が必要だと思われませんが、①放課後児童の受け入れ実態②今後の拡充方針について伺います。

〈答〉①令和三年度の一次申し込み時点で、十数名がみやぎ児童クラブを利用できない状況ですが、隣接する大胡地区の児童クラブで送迎対応による受け入れ準備を整えており、大胡、宮城地区で考えたと宮城小の放課後児童の受け皿はじゅうぶん確保できていると考えます②宮城小の放課後児童の待機状況については引き続き注視していきます

すが、大胡地区での受け入れ状況を見つつ、今後の児童数減少なども踏まえ、長期的な視点で宮城地区における受け皿拡充の可否について検討していきます。



前橋 須賀 博史



## 学校の改修工事

〈問〉令和二年度は、新型コロナウイルスの影響で大規模改修工事が中止となりましたが、令和三年度の予定を伺います。

〈答〉校舎大規模改修工事については、上川淵小、下川淵小、芳賀小に加えて、岩神小、勝山小で夏休み期間を中心に改修工事ができるよう準備を進めています。また、トイレ大規模改修工事、外壁落下防止工事なども例年どおり実施し、老朽化対策を進めたいと考えています。

## 猫に関する苦情への取組

〈問〉市に寄せられる猫に関する苦情件数が依然高止まりの状況の中で、今後どのような取組を続けていくのか伺います。

〈答〉猫の去勢、不妊手術費補助事業の効果的な見直しを実施しながら、飼い主のいない猫の全体数を減らすことが重要だと



考えます。また、地域猫活動などを実施している動物愛護団体の協力は必要不可欠と考えますので、今後も連携を図りながら動物愛護行政の推進を図っていきたく考えています。



前橋 市村 均光



## 不登校の子どもへの支援

〈問〉NPO法人が運営するフリースクールなどを利用する不登校の子どもが増えています。今後、子どもたちの多様なニーズに応えるためには、民間団体との連携も重要になると考えますが、見解を伺います。

〈答〉これまでNPO法人と連携した訪問支援を行っていますが、子どもたちを取り巻く状況は変化していますので、今後は更に多様な民間団体と情報交換を密にし、連携、協力について検討したいと考えています。

## 前橋総合運動公園の整備状況

〈問〉本市のスポーツの拠点である前橋総合運動公園の拡張エリアの整備状況を伺います。

〈答〉令和二年度は、四か所の連絡橋のうち、二橋の工事が完了し、第二野球場と多目的グラウンドの雨水排水施設整備工事と給水設備工事及び東駐車場の



前橋総合運動公園の連絡橋

電気設備工事を実施しました。令和三年度は、残り二橋の橋梁工事と第二野球場の電気設備工事や多目的グラウンドの敷地造成工事などを予定しています。



前橋高志会 山田 秀明



## 防災マップの更新と活用方法

〈問〉防災啓発を進める上で、防災マップの配布は最も基本的な施策です。現在更新作業中である防災マップの①更新の特徴②群馬県との連携③配布時期や活用方法について伺います。

〈答〉①従来の防災マップは五つの水位周知河川に係る洪水浸水想定区域を掲載していましたが、更新後は市内全ての一級河川に係る洪水浸水想定区域を反映させることを予定しています②県とは必要なデータの提供や助言など、緊密な連携を図りつつ適切に作業を進めています③新たな防災マップは、令和三年

## 会派別の質問事項

### 前橋令明

①当初予算と財政運営②

新型コロナウイルス感染症対策③第七次前橋市総合計画④教育、人づくり⑤結婚、出産、子育て⑥健康、福祉⑦産業振興⑧シティプロモーション⑨都市基盤⑩公営企業⑪新型コロナウイルスワクチン⑫公共交通⑬情報教育推進事業⑭福祉施策⑮地域の諸課題⑯観光対策⑰経済対策⑱貧困対策⑲マイナンバーカード交付事業⑳中小企業経営振興資金補助㉑スパーシティ構想に向けた本市の取組

㉒5G実験結果⑲嶺公園樹林地販売⑲消防団⑲家畜導入事業⑲道路上標識⑲放課後児童クラブの運営⑲温泉三施設⑲敷島浄水場⑲学校の改修事業⑲商店街⑲動物愛護⑲敷島エリア⑲ランドデザイン⑲パークPFI

㉒不登校支援の状況⑲孤独、孤立対策⑲ふるさと納税⑲生活困窮者自立支援事業

前橋高志会 ①令和三年度一般会計当初予算②本市の行政運営③本市の教育行政④市長の政治姿勢⑤本市の当初予算⑥学校の統廃合⑦水質浄化センター更新⑧結婚支援事業⑨防災マップ⑩一般廃棄物処理基本計画の改定⑪特定家畜伝染病予防対策⑫東部地域における道路の整備状況⑬市街化調整区域における諸課題⑭市政の課題⑮地域の課題

市民フォーラム ①新型コロナウイルス②市長の政治姿勢③令和三年度当初予算④第七次前橋市総合計画⑤前橋市議会議員選挙⑥第七次前橋

度の出水期をめどに全戸配布予定であり、各地域の自主防災会の防災訓練や出前講座、各種防災啓発事業において活用し、水害及び土砂災害に対する注意喚起、啓発に取り組みます。

## 開発行為の規制緩和

〔問〕一部の地域では市民センターや学校、病院などの拠点が市街化調整区域に立地しており、移住、定住を促すことが厳しい状況です。住宅地などの開発行為の規制緩和を望む声がありますが、当局の考えを伺います。

〔答〕市街化調整区域全域で開発を進めることは極めて困難と認識していますが、地域の持続可能性を確保する観点から、地域拠点を中心に計画的に開発を誘導することで、地域コミュニティの維持、向上を図ります。



前橋高志会  
笠原 久



## 令和三年度の税収

〔問〕個人市民税、法人市民税、固定資産税の令和三年度予算における税収見込みの考え方と今後の見通しについて伺います。

〔答〕個人市民税は、群馬県毎月勤労統計調査による給与収入

の変動などを踏まえ、約十三億四千万円の減額、法人市民税は、多くの事業者の減益の懸念や税制改正に伴う法人税割の税率引き下げの影響も踏まえ、約十一億九千万円の減額、固定資産税は、地価上昇分の据え置きや中小事業者などの事業用家屋及び償却資産に係る軽減措置などを踏まえ、約二十七億三千万円の減額を見込んでいます。市税収入が新型コロナウイルス前の水準に転じるには、まだしばらく時間を要すると考えています。

## 水質浄化センターの更新

〔問〕水質浄化センターは全体的な老朽化や耐震性能を有しない施設もあるため、現在地で全面的な更新を行います。①更新工事の内容②工期が二十五年となる理由について伺います。

〔答〕①工事期間を五期に分けて実施する計画です。第一期は管理事務所、第二期はし尿、浄化槽汚泥の受け入れ施設、第三



水質浄化センター

期は一系列目の水処理施設、第四期は汚泥処理施設、第五期は二系列目の水処理施設を建設する予定です②限られた敷地の中で建設と解体を繰り返すため、長期間の工期が必要でです。



前橋高志会  
金井 清一



## 新しい泉橋

〔問〕令和二年十一月下旬から十二月上旬に新しい泉橋の橋桁の架設が実施されました。この橋が地元上泉町のシンボリックな土木構造物として後世に残されていくことを考えると、デザイン的な要素も重要になると思います。①橋梁工事の完成に向けたスケジュール②橋の四隅に設置される親柱のデザインについて具体的な内容を伺います。

〔答〕①令和二年十二月に橋桁の架設が完了し、令和三年二月末に床板コンクリートの打設が終了しました。今後は、平成二十九年に設置し供用中の橋と連結して橋桁を一体化させ、排水装置の設置や舗装などの施工を行い、令和三年六月の完成を目標に進めていきます②地元の自治会や拡幅推進委員会と協議し、検討を行った結果、上泉町の偉人である剣聖上泉伊勢守の無形

市総合計画二〇二二年度改訂版(案)⑦新型コロナウイルス感染症対策⑧各種選挙における投票⑨人権施策⑩福祉施策の充実⑪教育環境整備⑫本市職員の働き方⑬安心安全なまちづくり⑭動物愛護⑮教育行政⑯防災、減災⑰福祉施策⑱産業政策

## 日本共産党市議団

①新年度予算編成の基本的立場②新型コロナウイルス感染症対策の充実③GIGAスクール構想の問題点④スーパーシティ構想の問題点⑤通院、買い物にもっと便利な公共交通の拡充⑥がん検診無料化の堅持⑦三温泉施設の休館と市の責任⑧子育て応援施策の推進⑨済生会前橋病院存続の支援⑩平和事業の充実⑪総社古墳群の保存、整備

## 公明党市議団

①令和三年度予算策定②行政運営③人をはぐくむまちづくり④希望をかなえるまちづくり⑤生涯活躍のまちづくり⑥活気あふれるまちづくり⑦魅力あふれるまちづくり⑧持続可能なまちづくり⑨安全で安心して暮らせるまちづくり⑩こ

## まほろば

①公共交通②アーツ前橋③地域の諸課題④健康医療都市⑤児童生徒の学習⑥歴史と文化のまちづくり⑦温泉施設の管理運営

## 赤利根

①シティプロモーション②前橋市の教育③文化政策

①学校運営②持続可能なまちづくり③希望をかなえるまちづくり

の位を描写したデザインの親柱を設置することになりました。

## 亀泉清掃工場跡地の利活用

〈問〉亀泉清掃工場は令和二年三月末で閉場となり、まもなく一年を迎えようとしています。地元も関心を持っている跡地利活用について伺います。

〈答〉清掃工場跡地の利活用については現時点で未定です。地元の皆さんをはじめ、いろいろな意見もあると思いますので、適切な管理を行いながら、引き続き検討を進めていきます。



市民フォーラム  
三森 和也



## 感染症を予防する教育環境を

〈問〉新型コロナウイルス感染症予防に対応した教育環境の整備が必要です。水道蛇口ハンドルのレバー化や窓を開けっ放しにすることなく換気可能な熱交換型換気扇などの整備を進めるべきですが、見解を伺います。



レバーハンドル式の水栓

〈答〉令和三年度の大規模改修では、トイレには自動水栓を、廊下などにはレバーハンドル式の水栓を設置する予定です。熱交換型換気扇は他の自治体の動向を踏まえて検討します。

## 人権対策室の設置を

〈問〉人権施策の推進は、社会福祉課、障害福祉課、生活課など庁内横断的な取組となっていくことから、人権に特化した組織として、例えば人権対策室を設置すべきだと考えますが、当局の見解を伺います。

〈答〉人権、男女共同参画に関する状況はここ数年で大きく変わっているため、関係所属と協議しながら専門組織の設置を検討していきたいと考えます。

## 敬老の意を表すために

〈問〉八十歳と八十八歳の敬老祝金を削減する条例改正は、財政的観点から主な見直し要因のことですが、唐突感が否めません。削減するのみでなく、敬老の意を表す姿勢がたいせつなことから、例えば障害者施設で作られた生産品をプレゼントするなどの代替手法も丁寧に検討し、提起してもらいたかったと考えます。①市民への説明②代替手法などを含めた今後の対応について伺います。

〈答〉①自治会関係行政事務連絡会議にて自治会長に、民生委員児童委員連絡協議会地区会長会議にて民生委員に説明を行い、周知を図っていきたくと考えています②障害者施設で作られた製品の活用については、今後の敬老祝金制度の在り方と併せて検討したいと考えています。



市民フォーラム  
藤江 彰



## 紙媒体とデジタル媒体

〈問〉紙媒体とデジタル媒体にはそれぞれ良さがあります。デジタル媒体を補助教材として生かすことも選択肢とし、学年や教材、子どもの個性に応じて、学力をより伸ばすための活用方法を検討してもらいたいと考えますが、見解を伺います。

〈答〉これからの授業においては紙かデジタルかではなく、何ができるようになるかを明確にした主体的、対話的で深い学びの視点がたいせつであると考えます。子どもたちの資質や能力を高めるために、それぞれの持つ媒体の良さを生かしながら適切に活用したいと考えます。

## 分散避難の検討を

〈問〉福島市では台風第十九号を教訓に、非浸水地域などは安

全が確認できれば自宅での避難、障害児や障害者の施設などへの避難、ペット同伴避難所の開設などの分散避難の検討を進めています。特にホテルや旅館と協定を締結して妊産婦などの受け入れも行っていきますが、コロナ禍における分散避難の考え方と取組状況について伺います。

〈答〉避難所での密が発生しないように災害リスクに応じて在宅避難や親戚、知人宅などへの避難を優先するよう市広報紙などで周知しています。また、要配慮者の避難先としてホテルや旅館の利活用を想定しています。今後業界団体と具体的な協議を行っていきたくと考えます。

## がん検診無料化の維持を

〈問〉本市はがん検診の無料化で受診者数が向上したことにより、がんの早期発見、早期治療だけでなく、市民の健康意識の向上にもつなげていますが、令和四年度から一検診当たり五百円の有料化を行う方針です。有料化は検診を受診する意欲を後退させ、市民の健康を守る取組



日本共産党市議団  
近藤 好枝



が大きく後退すると考えます。市民の命を守るためにも現行の無料検診制度を維持すべきと考えますが、いかがですか。

〔答〕被用者保険に加入している人は会社の企業健診などにより自己負担でがん検診を受診している人もいます。県内他市の状況なども確認したうえで、公平性の観点からの受益者負担の考え方として、令和四年度から一部自己負担を取り入れたいと考えます。自己負担の金額については、多くの市民が受診しやすいように設定しています。



日本共産党市議員  
吉田 直弘



### 平和資料館の設立を

〔問〕戦後七十五年が経過し戦争体験者も少なくなっています。子どもたちが戦争について考え、命のたいせつさを学べる平和資料館の一日も早い設立を求めますが、見解を伺います。

〔答〕平和資料は本市の貴重な財産ですので、平和資料館の設置に向けたロードマップの策定に着手したいと考えています。

### 済生会前橋病院の存続

〔問〕済生会前橋病院は利根西で唯一の公的病院であり、専門性の高い高度医療を行っています。



済生会前橋病院

す。厚生労働省が発表した統廃合の方針を撤回させる更なる取組の強化が問われていると思いますが、見解を伺います。

〔答〕病院の再編統合は群馬県の前橋地域保健医療対策協議会で議論されているため、本市としても存続に係る必要な意見を述べていきたいと考えます。



日本共産党市議員  
小林 久子



### 三温泉施設の休館

〔問〕指定管理者の選定が遅れたため、三温泉施設とも四月から休館するとの報道に市民の不安は広がっています。指定管理者が決まるまで市が直営で行うなど、休館しないために力を尽くすことが市の責任だと思いますが、見解を伺います。

〔答〕富士見温泉ふれあい館は候補者の選定に至り、休館を最小限にすべく協議を進めています。また、荻窪温泉あいのやま

の湯と粕川温泉元気ランドは指定管理者との協定の継続が一旦とぎれてしまいましたが、本市の財政状況を踏まえたくえでの判断です。ご理解ください。

### 学校給食費の完全無料化を

〔問〕学校給食費の完全無料化が最大の少子化対策支援になると考えますが、見解を伺います。

〔答〕多額の財政負担を伴い、他の優先施策との兼ね合いから実施は困難だと考えます。



公明党市議員  
新井 美咲子



### 帯状疱疹の周知

〔問〕一般的に加齢に伴い免疫が低下することで帯状疱疹を発症する人が増えています。早期治療ができればよいのですが、病気の原因が帯状疱疹と分からず、治療が遅れ、合併症である带状疱疹後神経痛になると治療は長期にわたります。患者の生活の質を低下させます。市民に带状疱疹という病気を知ってもらえるように周知すべきと考えますが、見解を伺います。

〔答〕带状疱疹の発生頻度は加齢に伴い増加する傾向があります。五十歳を境に発症率が急激に上昇し、七十歳以上では千人当たり十人以上で、高齢化が進

行している現状では患者の増加が予想されると認識しています。病気に関する知識の普及をはじめ、気になった症状を気軽に相談できるかかりつけ医を持つことなど、今後もさまざまな機会を利用して周知に努めます。



公明党市議員  
石塚 武



### パーソナルヘルスレコード

〔問〕スーパーシティ構想の医療分野に掲げるパーソナルヘルスレコードの構築で期待できる利益について伺います。

〔答〕個人で健診結果や医療、服薬情報を管理し、必要に応じて医療機関や自治体などと共有することで、医師の的確な診断や保健指導などを適時適切に受けることが可能となります。

### 群馬総社駅西口開設

〔問〕群馬総社駅西口開設における①駅舎と東西自由通路の調査設計の実施内容②駅舎や西口



群馬総社駅

# 総括質問

広場のデザインに歴史や風土などの総社地区らしさを反映させる進め方について伺います。

〈答〉①ボーリング調査や現地測量、支障物件の調査などによりレイアウトや施設規模を確定します②令和三年度に駅周辺の調査業務を実施し、住民参加型のまちづくり手法を用いて地域住民の思いを反映させます。



公明党市議員  
高橋 照代



## 女性議会の開催

〈問〉次期男女共同参画基本計画に女性議会の開催を位置づけ、より積極的に男女共同参画を進める取組としてはどうかと考えますが、見解を伺います。

〈答〉男女共同参画社会の実現には、政策方針決定の場合女性が参画することが必要であると認識していますので、先進的な取組などについても調査研究を行い、より実効性のある基本計画に改定したいと考えます。

## ドッグランの整備

〈問〉誰もが気軽に利用できる公営ドッグランの設置について、大胡ぐりんふらわー牧場における検討状況を伺います。

〈答〉人と犬が互いに気持ちよく楽しめるようなレクリエーション空間の設置を検討していません。一般利用者と犬とが共存し、楽しめる空間づくりのための運営手法も研究していきます。

アート前橋の今後の方針



まほろば  
浅井 雅彦



## アート前橋の今後の方針

〈問〉アート前橋は館長の退任後も、作品管理体制の確立と併せて学芸員の育成や魅力的な展覧会の実施など、これまでのアート前橋の歩みを引き継ぎ、改良を加えて、更にその先へと進めていくことが重要だと考えます。今後のアート前橋が進んでいく方針について伺います。

〈答〉課題とすべき部分を抽出し、更に魅力的な公立美術館としての意義ある展覧会や活動プログラム、歳入確保の在り方なども検討する必要があると考えています。また、中長期的視点に立った職員の技術、資質向上も欠かせないため、研修参加や調査研究、人的ネットワークの拡大なども進めていきます。



まほろば  
岡田 修一



## 県民会館周辺の再整備

〈問〉県民会館周辺には商工会議所や市の公園などもあり、県

立施設の個別議論でなく、周辺地域の一体的な再整備や文化、教育の機能及び業務核を平面的、立体的に構築するような土地の活用などを政策的な視点で検討すべきだと考えます。県とプロジェクトを設置して意見交換をしていることは承知していますが、県民会館周辺の再整備について、当局の見解を伺います。

〈答〉県とのプロジェクトでは、個別施設の在り方や相互連携に関して意見交換をしています。県民会館周辺は公的な機能が集積した地区であり、本市にとって、現在も、将来的にも重要な場所であると考えています。



赤利根  
岡正己



## タブレットの具体的な効果

〈問〉タブレットの配付は教育における今までにない変化であり、さまざまな課題を解決できるものと考えます。授業以外におけるタブレット活用の具体的な効果について伺います。

〈答〉宿題で活用することでICTを活用した学習ならではの効果があると捉えており、先生

も一人一人の取組状況を把握できるため、これまで以上に個別の支援を充実させることができそうです。また紙の教科書とタブレットの併用により、荷物が増える懸念もありましたが、モデル校では持ち帰るものを見直すなどしており、引き続きタブレットを活用した持ち帰り荷物の軽減を図っていきます。



なないろ  
入澤 繭子



## マスク着用に対する考えは

〈問〉新型コロナウイルス感染予防のための長期間にわたるマスク着用により、心身の不調を訴えている子どもたちがいます。保護者などから、マスクを外して学校生活を送らせたいという訴えがあった場合に認めてほしいのですが、教育委員会の考えを伺います。

〈答〉国の衛生管理マニュアルに沿って、学校では基本的にマスクを着用することとしていますが、マスクの取り外しについては活動の態様や児童生徒等の様子なども踏まえ、現場で臨機応変に対応することが重要との注意書きもありますので、今後ともこれに沿った対応をしていきたいと考えています。



# 意見書

第一回定例会では、意見書案二件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

## ○新型コロナウイルス感染症の影響による自殺対策強化についての意見書

国は自殺対策基本法を定め、自殺対策に関する国民の理解の増進や各地方自治体が実施する相談、人材育成、普及啓発等への支援など、総合的な自殺対策を実施してきたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、従来の対策だけではじゅうぶんとはいえない状況となっているため、次の事項について特段の措置を講じるよう国に強く要請する。

①休校やオンライン授業に伴う小中高生の新たな悩みに対応するため、学校における相談機能を強化すること②家庭内における育児、介護負担が増加している現状に鑑み、相談体制の強化を図ること③自殺防止に関する広報、啓発やSNSを活用した相談窓口を拡充するとともに、自殺対策に取

り組むNPOなど民間団体との連携を強化すること。

## ○介護施設における高齢者への虐待防止策を求める意見書

専門的なケアを提供すべき介護施設で職員による高齢者への虐待が頻発していることは、高齢者の尊厳を傷つけ生命を脅かす行為であり、施設管理者の責任は重く、家族介護から社会的介護への転換を理念とした介護保険制度の信頼まで揺るがしかねない。

厚生労働省は、職員には経験や知識の積み重ねが必要であるため、介護保険法に基づく運営基準を見直し、職員への研修を事業者に義務づけることを検討しているが、多くの介護施設において人手不足が恒常化している中にあるは、職員の処遇改善とIT活用などによる業務効率化への支援が必要である。

施設職員の研修の充実や人員配置基準の見直し、処遇改善に向けた取組などを実施し、介護施設における高齢者への虐待防止策を図るよう国に強く要請する。

# 正副議長決まる



横山議長



富田副議長

議長選挙、副議長選挙の結果、第八十四代議長に横山勝彦議員、副議長に富田公隆議員を選出しました。

# 委員会構成

常任委員会、議会運営委員会の新しい構成は次のとおりです。

## □総務常任委員会

- ◎林 幸一 ○小淵 一明
- 入澤 繭子 近藤 登
- 鈴木 数成 中里 武
- 金井 清一 長谷川 薫
- 三森 和也

## □教育福祉常任委員会

- ◎窪田 出 ○堤 波志芽
- 宮崎裕紀子 山田 秀明
- 市村 均光 高橋 照代
- 近藤 好枝 角田 修一
- 浅井 雅彦 中林 章

## □市民経済常任委員会

- ◎新井 美加 ○小林 久子
- 大澤 智之 小岩井僚太
- 富田 公隆 須賀 博史

- 石塚 武 岡田 修一
- 阿部 忠幸

## □建設水道常任委員会

- ◎新井美咲子 ○豊島 孝男
- 吉田 直弘 佐藤 祥平
- 岡 正己 藤江 彰
- 小曾根英明 笠原 久
- 鈴木 俊司

## □議会運営委員会

- ◎鈴木 数成 ○角田 修一
- 豊島 孝男 窪田 出
- 須賀 博史 中里 武
- 笠原 久 長谷川 薫
- 阿部 忠幸

## 議会日誌

二月から四月までに開催した主な会議は次のとおりです。( )内は開催回数です。本会議(5)、総務常任委員

- ◎鈴木 数成 ○角田 修一
- 豊島 孝男 窪田 出
- 須賀 博史 中里 武
- 笠原 久 長谷川 薫
- 阿部 忠幸 横山 勝彦
- 富田 公隆

## 次号の発行予定

まえばし市議会だよりは定例会の開催結果を中心に年四回発行しています。次号は令和三年八月一日に発行する予定です。

## 次回定例会日程(予定)のお知らせ

6月10日(木)	本会議(初日)
6月17日(木)	本会議(総括質問)
6月18日(金)	
6月21日(月)	本会議(最終日)
6月29日(火)	

(日程は変更になる場合があります。)

本会議の傍聴は議会庁舎5階の議場入口で受け付けます。

体調がすぐれない方は傍聴をご遠慮いただき、インターネット中継をご視聴いただくようお願いいたします。



←本会議のインターネット中継  
<http://maebashi.gikai-tv.net>